

地域医療連携室の紹介



2016年11月1日(月)

地域医療連携室

副看護師長 野澤明美

JCHOうつのみや病院について





病院の概要

2014年4月より

宇都宮社会保険病院から

独立行政法人 地域医療機能推進機構

JCHO(ジェイコー)うつのみや病院に

名称変更となりました



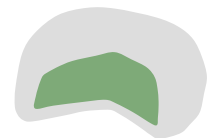


診療科目

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
腎臓内科・外科・整形外科・脳神経外科・
呼吸器外科・泌尿器科・眼科・小児科・
麻酔科・放射線科・耳鼻咽喉科・皮膚科・
リハビリテーション科 (17科)

健康管理センター

透析センター



JCHOうつのみや病院

理念・目標

(抜粋)



病院理念

「宇都宮市南部地区の中核病院として、
**他の医療機関と連携し、地域の皆様に信頼された
病院を目指す**」

地域医療連携室の目標

「患者中心の良質な医療の提供を、
地域の医療機関と連携を図り推進する」





当院の役割

・病院：245床

一般病床 199床

(うち人間ドック 5床)

療養病床 46床

* 二次救急病院

・併設施設 (うつのみや病院附属介護老人保健施設)

入所 100人

通所者 30人





当院の現状



1か月あたり

- 外来患者数：8,300～8,500人（1日：約400人）
- 紹介患者数：平均387人（紹介率：53.8%）
（平日：19.4人 土、日、祝日：1.4人）
- 逆紹介患者数：平均374人（逆紹介率：52%）



地域医療連携室について



地域医療連携室

どこにあるの？

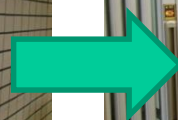
1階





地域医療連携室って??

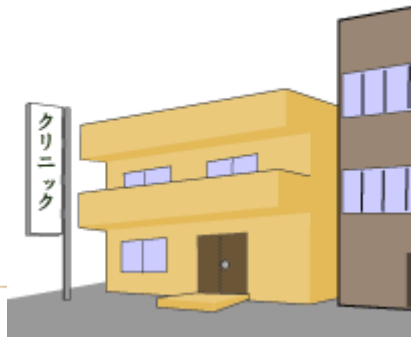
どこにあるの ・ 何をするの



地域の皆様や医療機関と
連携【連絡・調整】を図りながら
よりよい治療・安心できる環境を
整えるお手伝いを致します



業務の内容 1



紹介

紹介

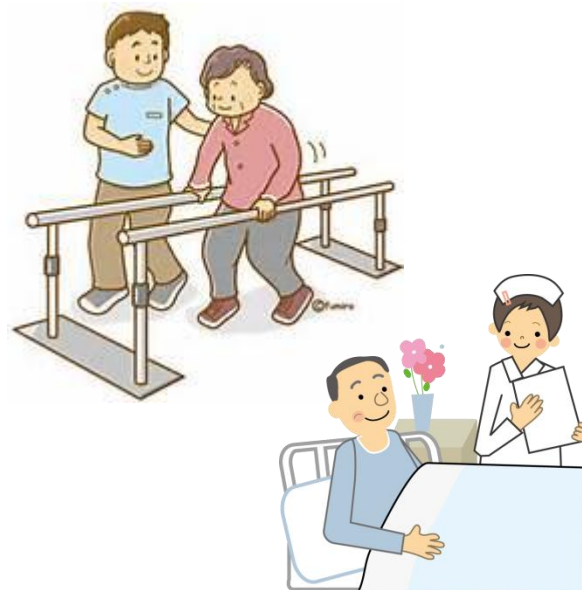


逆紹介



逆紹介

回復期病棟への
転院調整

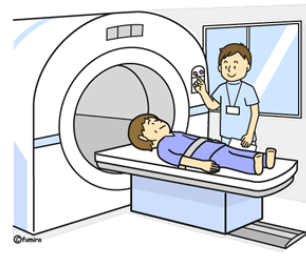


かかりつけ医

- ・検査予約(MRI, CT)
- ・入院、手術、専門的な治療の為の受診



検査や治療が終了
かかりつけ医などに
検査結果や紹介状を
返信する





業務の内容 2

こんな悩みはありませんか??

介護保険ってなに?
どんなサービスが
受けられるの?

入院(転院)先を
探しているけれど、
どうしたらいいの?

退院後の療養先は
どうすればいいの?

医療費が
どのくらい
かかるか心配

身体障害者手帳などの
福祉制度を利用したいけど
どうしたらいいの?

退院後の
介護について
知りたい



福祉相談業務

退院支援業務

よろず相談

研修会・症例検討会
の運営

地域の医療機関参加型
顔の見える関係づくり



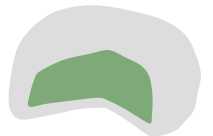
スタッフ紹介



- **室長(副院長):** 統括
紹介患者の受入れ判定



- **看護師** : 地域医療機関からの緊急患者紹介への対応
紹介入院患者に関する病棟との連携と調整
入院患者の退院支援と調整
研修会・症例検討会運営(地域医療機関参加型)



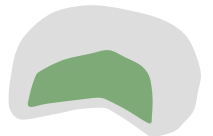
スタッフ紹介



- ・ **社会福祉士** : 地域医療機関等からの転入対応
回復期病棟及び老健施設との調整
福祉サービスの申請や利用方法に関する
相談・支援



- ・ **事務** : 地域医療機関からの検査、診察の予約
情報整理とデータ作成
診療案内、広報誌等の送付



地域包括ケアシステムについて





これからの地域づくり

国の方針(2015年～2025年)

- 在宅医療推進
- 地域医療構想策定
- **地域包括ケアシステム**

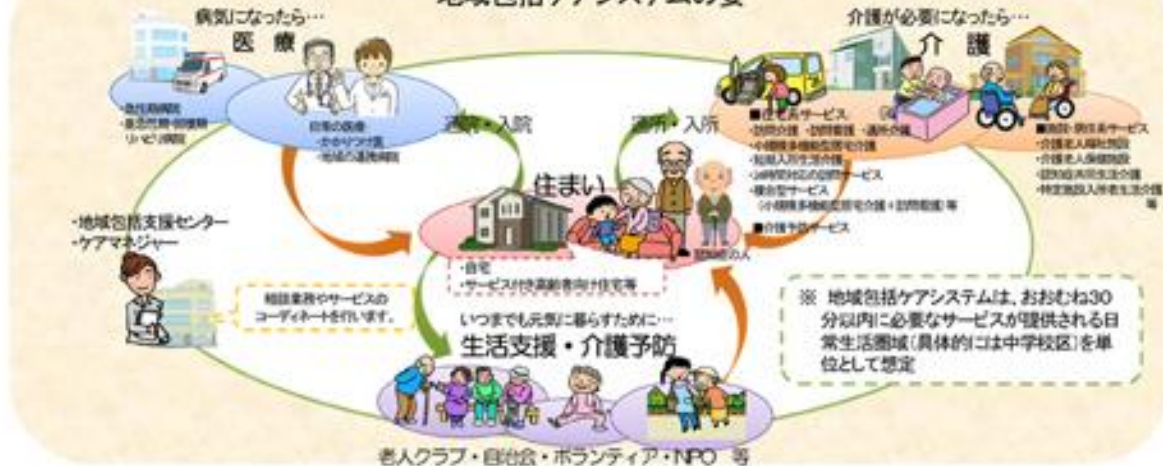
推進室： リハビリ科、訪問看護、**地域医療連携室**、**地域包括支援センター**、**医療福祉相談室**



地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。**

地域包括ケアシステムの姿



目標となる姿

地域住民全員(多職種)で行うまちづくり、地域づくり

地域住民全体が自分らしく希望する場所で亡くなられるまちづくり、地域づくり

地域住民全員が自分らしく最期まで希望するように生きられるまちづくり、地域づくり



変更!

当院での取り組みの一例

地域包括ケア関連のご案内



JCHO
市民公開講座

JCHO
モーニング
セミナー

JCHO
医療講座

JCHO
カフェ

目的: 地域における関係者の連携の推進
地域への情報発信の推進

地域包括セミナー

JCHO
家族の会

JCHO
フレイル
予防講座

JCHO
リクエスト
講座



訪問看護のご案内

主治医との連絡調整

病状の観察

身体の清潔援助

食事・排泄など日常生活の指導

往診

経管栄養やカテーテルなどの使い方および取り扱い

ご家族への介護支援、相談

床ずれの予防と処置

リハビリテーション

訪問看護は医師の指示に基づき行います

外来通院が困難な方は、月1回、訪問担当医師による往診が受けられます

	介護保険	医療保険			
訪問回数	制限無し(支給限度額内)	原則週3回まで			
利用料	1割負担				
	30分未満	340円	老人保健	1割～2割	
	30～60分未満	550円	健康保険	本人	家族
	60～90分未満	845円	社会保険	2割	3割
交通費	なし	国民保険	3割	3割	
		5kmまで...200円/回			
		10kmまで...400円/回			
		10km以上...600円/回			
衛生材料	ご自身で用意していただきます				



心に残った一言

佐久総合病院 診療部長 北澤 彰浩 医師

先生を動かすのは医師でも看護師でもない
「患者本人」「家族」の一言が最大の原動力となる
訪問はしない→家庭へ

自分らしさを取り戻せる環境・家でしかできない治療
「家」という薬を用いながら本人が望む環境作り
希望時に食事する、眠る、ペットと暮らす・・・





ご清聴
ありがとうございました

